

【都道府県用中間報告書様式】

都道府県番号	47
都道府県名	沖縄県

【都道府県教育委員会における学力向上フロンティア事業の取組】

I. 学力向上推進地域名及び学校数、学力向上フロンティアスクール数

学力向上推進地域名	小学校 (うちフロンティアスクール)	中学校 (うちフロンティアスクール)	計 (うちフロンティアスクール)
沖縄県学力向上推進地域	275校 (11校)	165校 (7校)	440校 (18校)

II. 学力向上推進協議会（地区協議会）の設置数及び域内の学校数

地区協議会名	小学校 (うちフロンティアスクール数)	中学校 (うちフロンティアスクール数)	計 (うちフロンティアスクール数)
①国頭地区協議会 (国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、名護市、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村)	54校 (1校)	34校 (2校)	88校 (3校)
②中頭地区協議会 (恩納村、石川市、与那城町、勝連町、具志川市、読谷村、嘉手納町、沖縄市、北谷町、宜野湾市、北中城村、中城村、西原町、与勝事務組合)	69校 (2校)	39校 (1校)	108校 (3校)
③那覇地区協議会 (浦添市、那覇市、久米島町、南大東村、北大東村)	54校 (2校)	28校 (1校)	82校 (3校)
④島尻地区協議会 (豊見城市、糸満市、東風平町、具志頭村、玉城村、知念村、佐敷町、与那原町、大里村、南風原町、渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村)	42校 (2校)	25校 (1校)	67校 (3校)
⑤宮古地区協議会 (平良市、城辺町、下地町、上野村、伊良部町、多良間村)	22校 (2校)	18校 (1校)	40校 (3校)
⑥八重山地区協議会 (石垣市、竹富町、与那国町)	34校 (2校)	21校 (1校)	55校 (3校)

### Ⅲ. 都道府県教育委員会としての支援策

#### ○地区別協議会に対して

- (1) 地区学力向上実践発表会の充実の促進
- (2) 諸調査の結果の提供

#### ○域内の学校（学力向上フロンティアスクール含む）に対して

- (1) 学力向上対策に係る事業の実施（平成14年度）
  - ① 学力向上対策学校計画訪問の実施
    - ・学校及び市町村教育委員会を直接訪問し、授業参観、研究協議を通して、それぞれの学校及び市町村教育委員会の学力向上に係る課題解決に資する。
    - ・幼稚園37園、小学校34校、中学校18校、小中併置校5校、高等学校10校、特殊教育諸学校2校
  - ② 学対ニュース「にぬふぁ星」の配布
    - ・学力向上フロンティアスクールを含む諸学校（幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特殊教育諸学校）、市町村教育委員会の学力向上に係る取組を紹介する。
    - ・幼稚園2園、小学校6校、中学校4校、高等学校1校、特殊教育諸学校1校、市町村教育委員会1、県教育委員会1
- (2) IT教育センターとの連携による事業の実施
  - ① IT教育支援システムの活用
    - ・フロンティアスクールの研究成果の蓄積（発展的な学習・補充的な学習の教材開発、評価規準・評価方法等）
  - ② 教材作成支援システムの活用
    - ・県教育委員会作成のマスターシートのデジタル教材についての活用の仕方等の講座にフロンティアスクールの教員を優先的に派遣

### Ⅳ. 学力把握のための都道府県としての取組について

- (1) 「達成度テスト」の実施（平成14年度は「基礎学力検査」として実施）
  - ・実施対象：小学校6学年、中学校2学年  
(平成14年度は小学校3～6学年、中学校1・2学年で実施)
  - ・実施教科：小学校（国語・算数）、中学校（国語・数学・英語）
- (2) 「学力向上対策の具体的取組状況調査」の実施
  - ・各学校で設定した達成目標に基づき幼児児童生徒一人一人の実現状況を把握することを中心とした調査を実施し、市町村教育委員会及び学校における学力向上対策の学力向上対策の総合的な推進に資する。
- (3) 学校図書館・読書活動の実態調査の実施
  - ・学校図書館の運営と読書活動の実態を調査し、結果の分析を行い、すべての児童生徒に一定の読書生活を実現させるとともに学校図書館の運営、読書指導の充実に資する。

## V. 学力向上推進協議会について

### ○開催時期（参加対象）

- （第1回）5月（教育事務所担当指導主事、市町村教育委員会担当指導主事）
- （第2回）10月（教育事務所担当指導主事、フロンティアスクール担当教諭）
- （第3回）1月（教育事務所担当指導主事、市町村教育委員会担当指導主事）

### ○テーマと主な協議内容（協議の中で提示された成果や課題など）

- （第1回）「テーマ：学力向上フロンティア事業の全体構想について」
  - ・主な協議内容
    - ・沖縄県学力向上フロンティア事業実施要項について
    - ・経費処理について
- （第2回）「テーマ：フロンティアスクールの進捗状況について」
  - ・主な協議内容
    - ・学力向上フロンティア事業の効果の把握の仕方について
    - ・学力向上フロンティア事業の普及の仕方について
- （第3回）「テーマ：各地区協議会の進捗状況及び平成15年度の計画について」
  - ・主な協議内容
    - ・IT教育センターとの連携について
    - ・各地区学力向上実践発表会の開催について

## VI. 実施計画書において示した「事業評価の実施方法・内容」とその進捗状況

### （事業評価の実施方法・内容）

#### (1) 基礎学力検査（フロンティアスクール／県全体）

- ・小学校3年生：40.1 / 39.7
- ・小学校4年生：37.9 / 38.1
- ・小学校5年生：32.3 / 33.6
- ・小学校6年生：37.6 / 37.0
- ・中学校1年生：36.5 / 35.9
- ・中学校2年生：35.2 / 34.2

#### (2) 図書貸出冊数（フロンティアスクール／県全体）

- ・小学校：94.4冊 / 92.4冊
- ・中学校：25.2冊 / 27.4冊

### （進捗状況（成果、課題等））

#### (1) 成果

- ・既存の学力向上対策の推進体制への学力向上フロンティア事業の位置づけ
- ・地区別の学力向上対策実践発表会における学力向上フロンティアスクールの実践発表の実施等による成果の普及

#### (2) 課題

- ・IT教育センターとの連携
- ・県ホームページのシステムの確立（現在修正中）

【地区別協議会における特色ある取組】

(地区内の学校に対する支援策)

- ・ 全県的な諸調査（達成度テスト、学力向上対策の具体的取組状況調査、学校図書館・読書活動の実態調査等）に基づいた各地区の結果の分析によるフロンティア事業の効果の確認（各地区協議会）
- ・ 既存の地区学力向上対策専門部会へのフロンティアスクールの代表の参画（島尻地区協議会）

(実践研究の成果の普及方策)

- ・ 総合訪問等を通じたフロンティアスクールの取組の紹介（国頭地区協議会）
- ・ ホームページによるフロンティアスクールの取組の紹介（八重山地区協議会）
- ・ フロンティアスクール実践収録の作成（島尻地区協議会）
- ・ 地区学力向上実践発表大会におけるフロンティアスクールの取組の紹介
  - （国頭地区協議会） 平成14年8月26日（月）
  - （中頭地区協議会） 平成15年2月15日（土）
  - （那覇地区協議会） 平成15年2月28日（金）
  - （島尻地区協議会） 平成15年2月15日（土）
  - （八重山地区協議会） 平成15年2月15日（土）

[例：那覇地区協議会]

